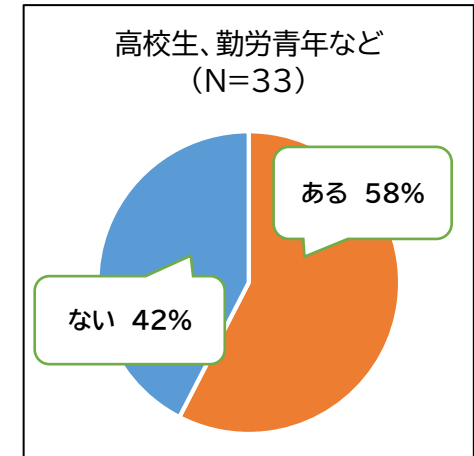
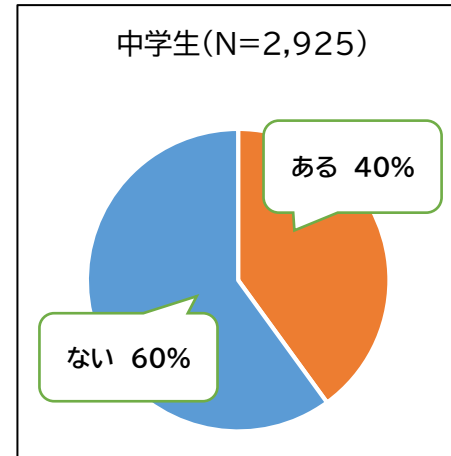
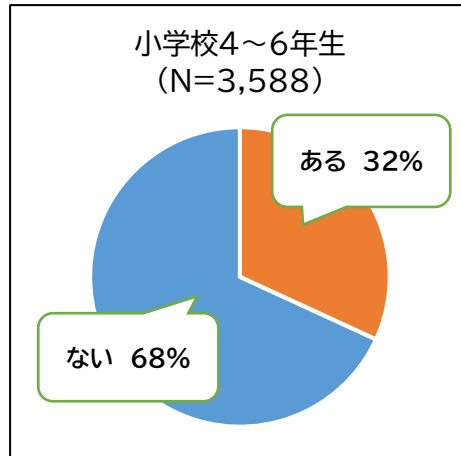
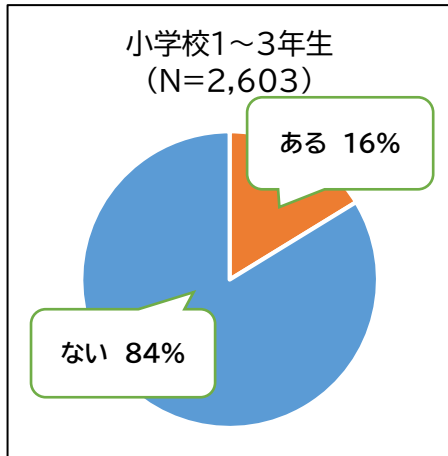


奈良市 子どもの権利に関するアンケート結果

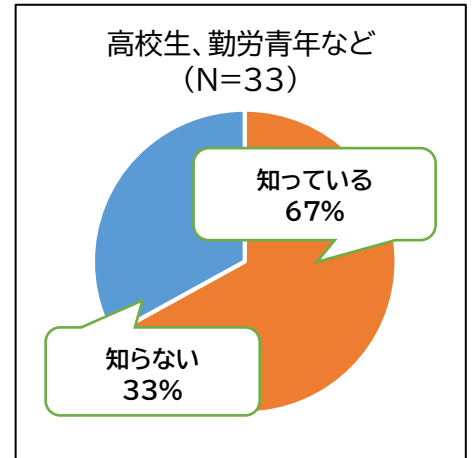
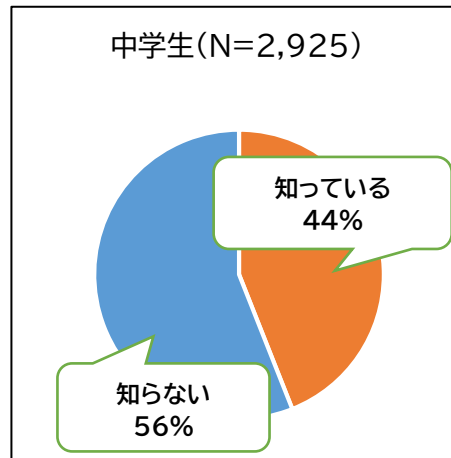
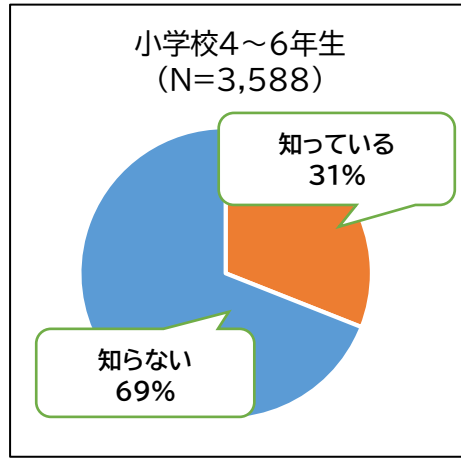
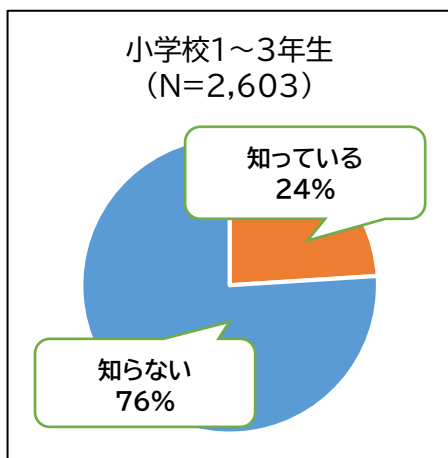
・回答期間:令和5年10月23日(月)~11月10日(金)

・回答数:小学校1~3年生 2,603人/小学校4~6年生 3,588人/中学生・勤労青年など 2,958人

【Q (必須)あなたはこれまでに「子どもの権利」という言葉を聞いたことがありますか。】

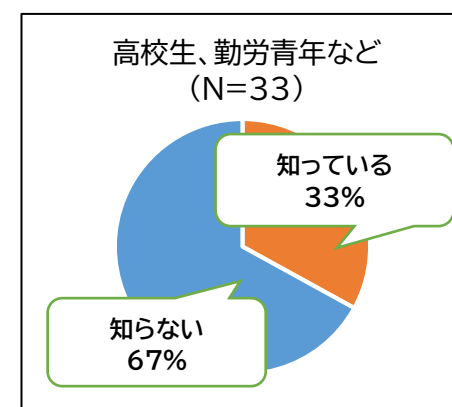
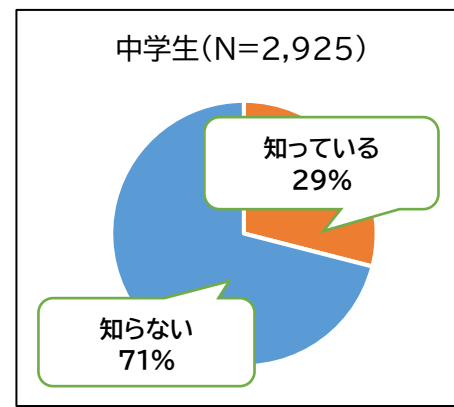
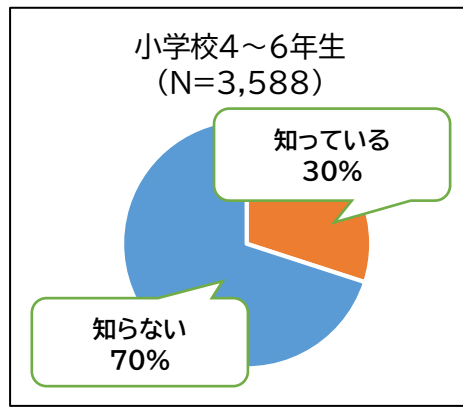
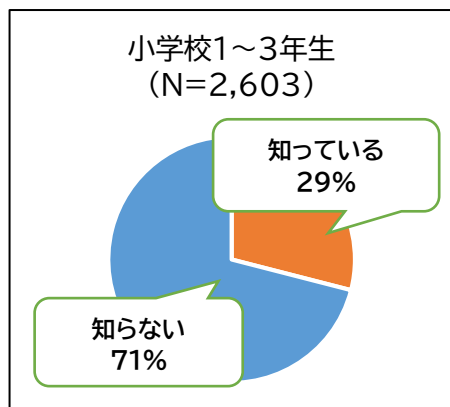


【Q (必須)日本には「こども基本法」という「子どもの権利条約」をもとに作られた法律があります。あなたはこの法律を知っていますか。】



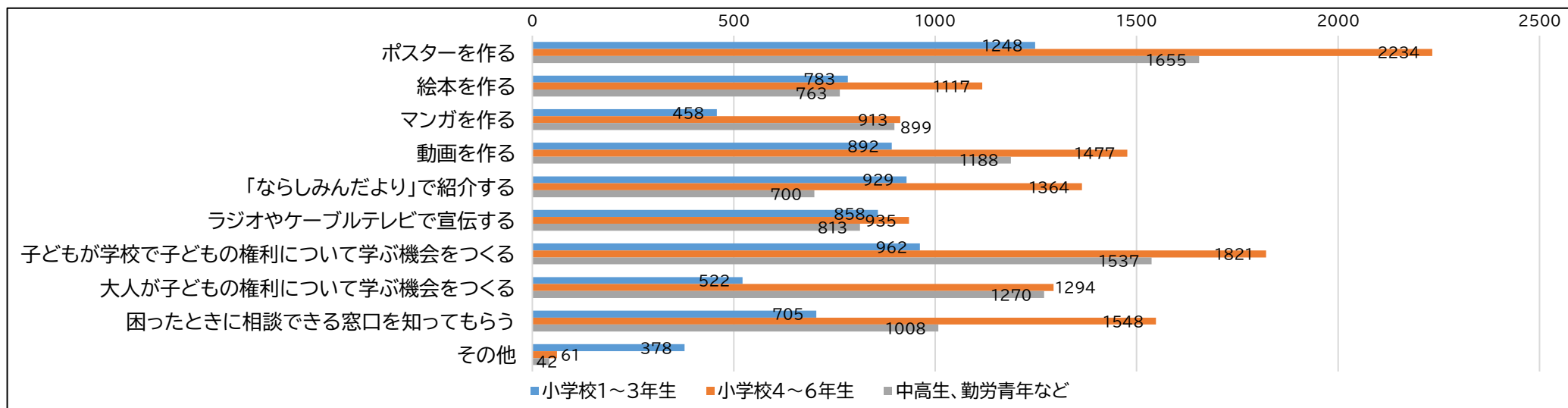
※「知っている」=「くわしく知っている」+「知っている」+「聞いたことがある」

【Q (必須)奈良市には「子どもにやさしいまちづくり条例」という市が独自に作ったルールがあります。あなたはこのルールを知っていますか。】



※「知っている」=「くわしく知っている」+「知っている」+「聞いたことがある」

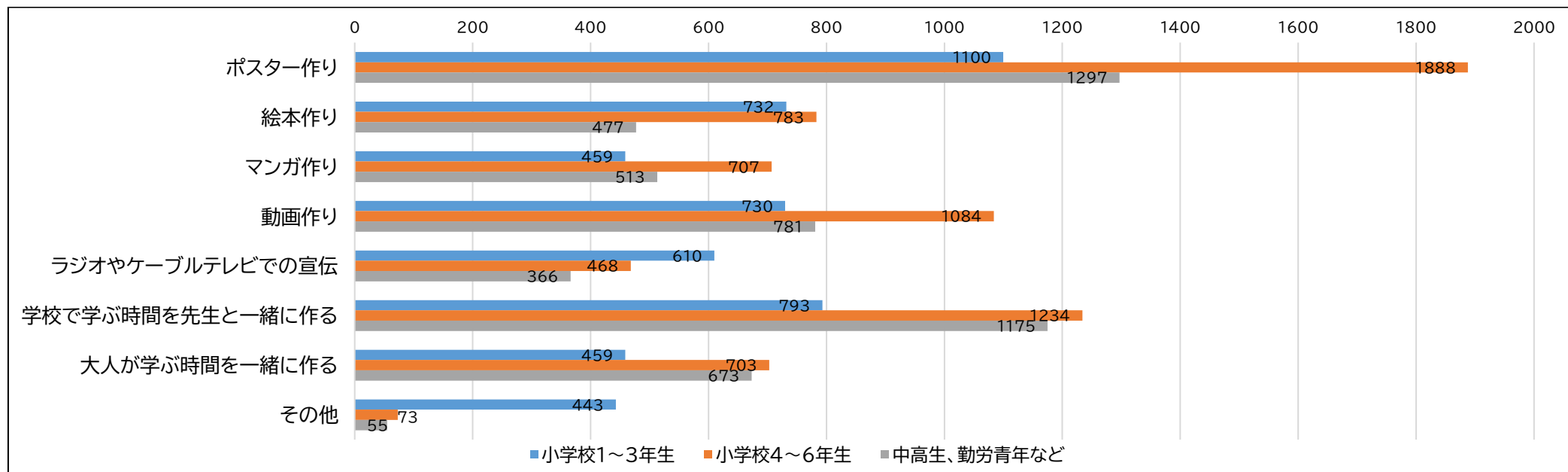
【Q (必須)「子どもの権利」を広めるために、どのようなことをすればよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。】



〔自由記述より〕

SNS や Youtube の活用／CM やテレビで紹介／新聞や雑誌への掲載／街頭広告／公共交通機関の広告／ゴミ収集車の音楽や防災放送の活用／親しみやすいキャンペーン／若い世代が子どもの権利を学ぶ／学校や企業での取り組み／地域での集会や学習／奈良の名所でイベント／子ども目線の取り組み／マスコットキャラクターを作る／小説を作る／ゲームや遊び、スポーツを通して学ぶ／首相が宣伝／演説／公園の維持・整備／広めなくていい

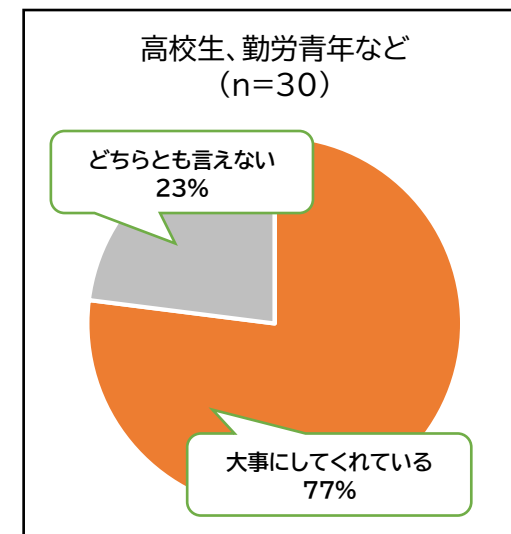
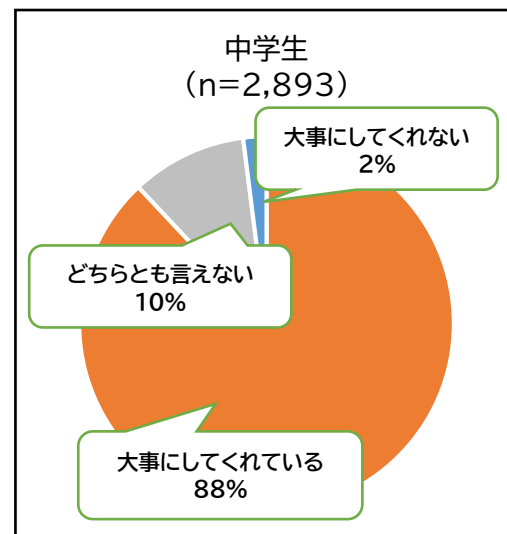
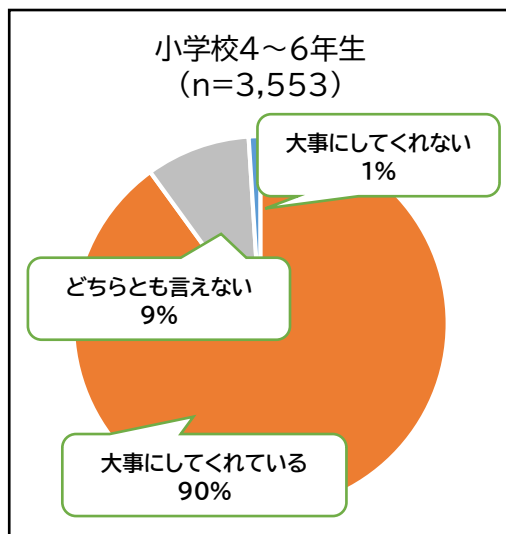
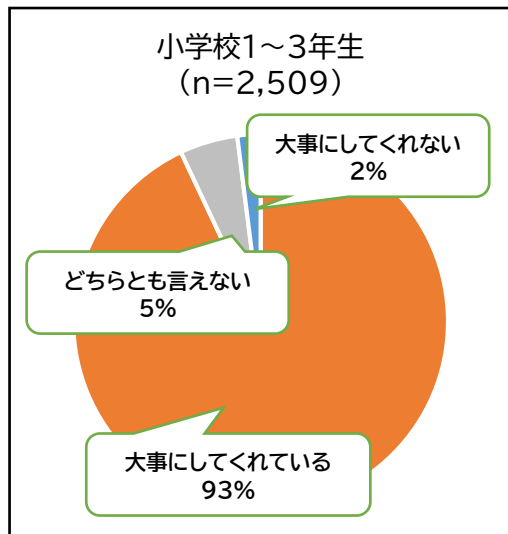
【Q（必須）「子どもの権利」を広めるためにはみなさんの力が必要です。どのような取組であれば参加したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。】



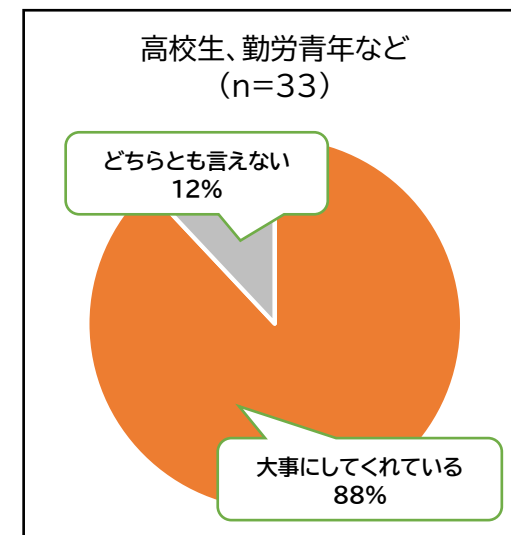
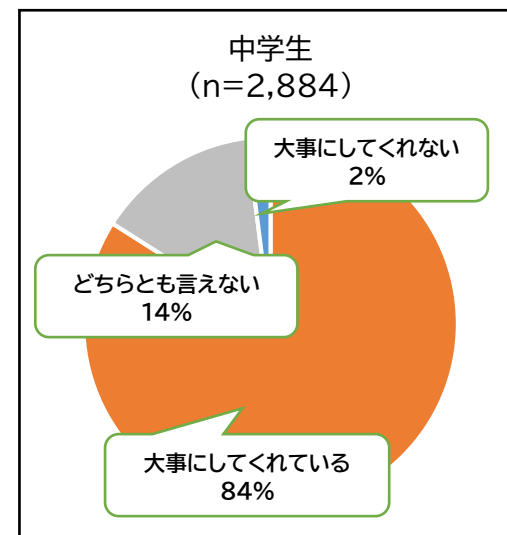
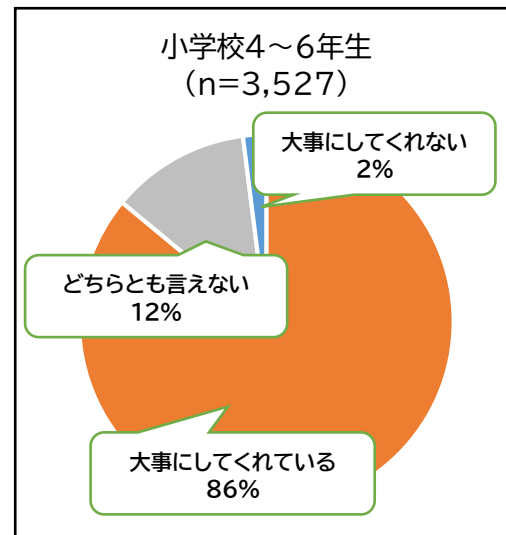
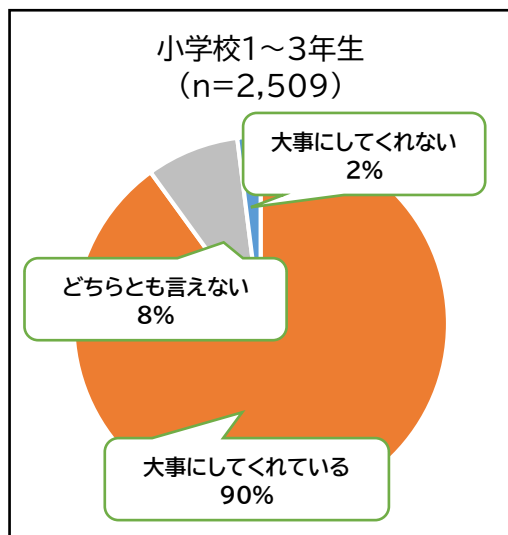
〔自由記述より〕

雑誌やモノづくり／アニメーションやスライド／劇／イベント／スポーツ／ゲーム／SNSで広める／広告を作る／子どもの権利について学べる施設／地域での活動／おしゃべり会／参加したら特典がある／参加したくない／広めなくていい

【Q (任意)あなたはあなたのことを決めるときに、おうちの方があなたの意見を聞いて、大事にしてくれていると思いますか。】



【Q (任意)あなたはあなたのことを決めるときに、先生があなたの意見を聞いて大事にしてくれていると思いますか。】



【Q (任意)あなたは、つぎのようなことで悩んだことはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。】

〔小学校 1～3 年生〕

〔小学校 4～6 年生〕

〔中高生、勤労青年など〕

- 1 位 学校の成績
- 2 位 言葉や話し方
- 3 位 自分の体のこと

- 1 位 学校の成績
- 2 位 言葉や話し方
- 3 位 自分の体のこと

- 1 位 学校の成績
- 2 位 外見や見た目
- 3 位 家庭のお金のこと

〔自由記述より〕

自分の性格や特性／メンタルヘルス／家庭環境や家族のこと／学校に関すること／友人関係／いじめ／塾の成績／受験・進路・職業

【Q (任意)あなた自身や、あなたのまわりの子どもで、子どもの権利が守られていないものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。】

〔小学校 1～3 年生で多かった声〕

子どもは命が守られ、成長できる

子どもは休んだり、遊んだり、本を読んだり、絵を描いたり、スポーツをしたりできる

子どもに関することについては、大人はその子どもにとって最も良いことを優先する

〔小学校 4～6 年生で多かった声〕

子どもは休んだり、遊んだり、本を読んだり、絵を描いたり、スポーツをしたりできる

子どもは命が守られ、成長できる

子どもは教育を受ける権利がある

〔中学生で多かった声〕

子どもは自分に関することについて、自由に意見を言うことができ、大人はそれを尊重する

子どもに関することについては、大人はその子どもにとって最も良いことを優先する

子どもは命が守られ、成長できる

〔高校生、勤労青年などで多かった声〕

子どもは命が守られ、成長できる

子どもはあらゆる暴力から守られる

子どもは休んだり、遊んだり、本を読んだり、絵を描いたり、スポーツをしたりできる

【Q (必須)あなたは子どもの権利を守るために、どのような仕組みがあればよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。】

〔小学校 1～3 年生〕

1 位 学校の中に安心できる場所がある

2 位 学校の中に自由に遊んだり、休んだりできる場所がある

3 位 学校で困りごとを相談できる

〔小学校 4～6 年生〕

1 位 学校の中に安心できる場所がある

2 位 学校の中に自由に遊んだり、休んだりできる場所がある

3 位 地域に安心できる場所がある

〔中学生〕

1 位 子どもたちに子どもの権利について、もっと学校で教える

2 位 困ったときに、電話、SNS、メールなどで相談できる

3 位 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる

〔高校生、勤労青年など〕

1 位 子どもたちに子どもの権利について、もっと学校で教える

2 位
・困ったときに、電話、SNS、メールなどで相談できる
・大人たちに子どもの権利についてもっと伝える

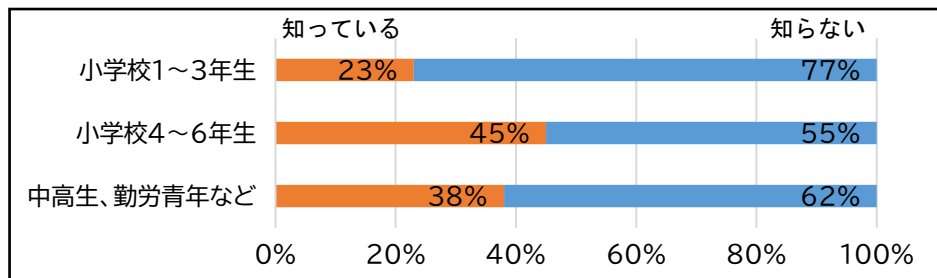
3 位 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる

〔自由記述より〕

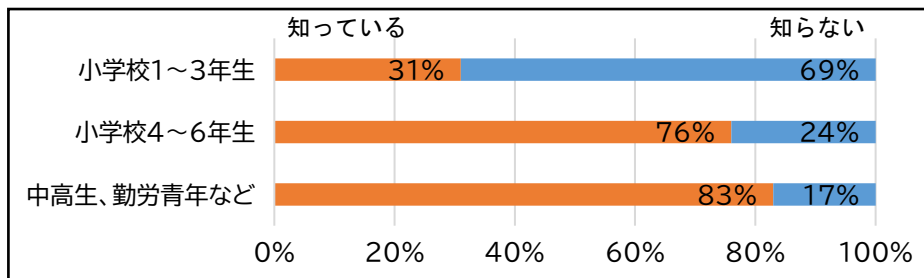
子どもの主体性を尊重する取り組み／子どもの権利に関する学習／子どもの保護／様々な支援(学習、生活困窮者、特性のある人)
学校教育の多様化／たくさんの人に知ってもらうための取り組み／相談窓口の利用方法の工夫

【Q（必須）あなたは奈良市が設置している相談窓口を知っていますか。】

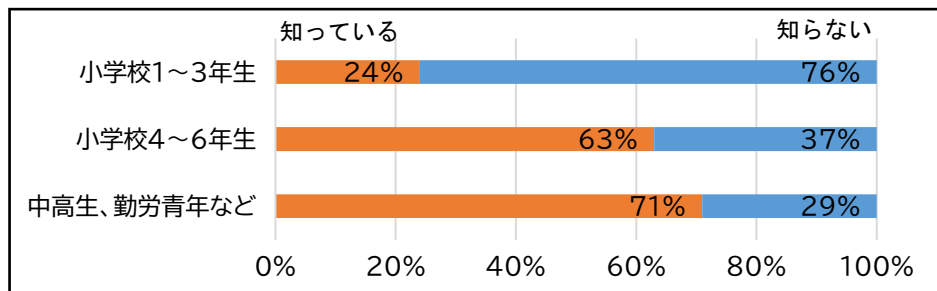
《人権相談》



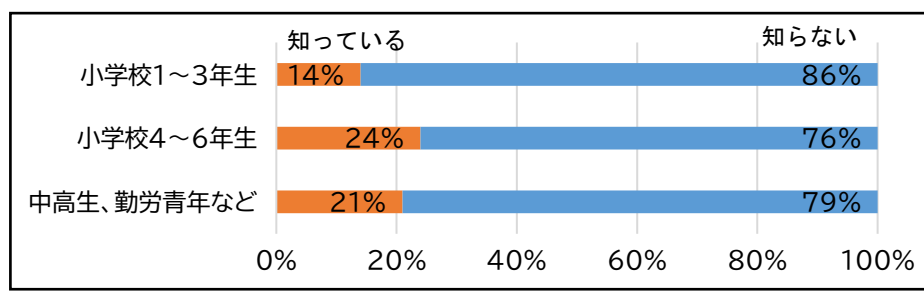
《ストップいじめならダイヤル》



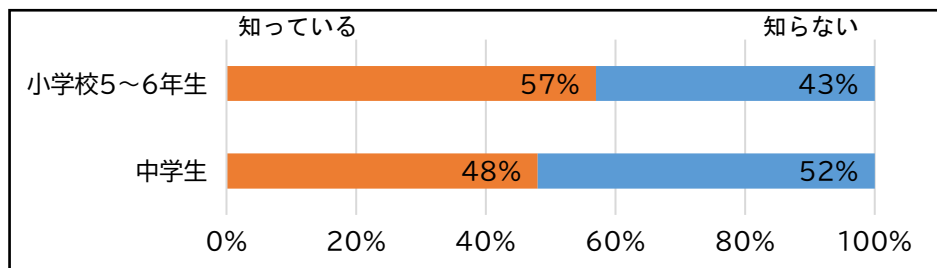
《ストップいじめならメール》



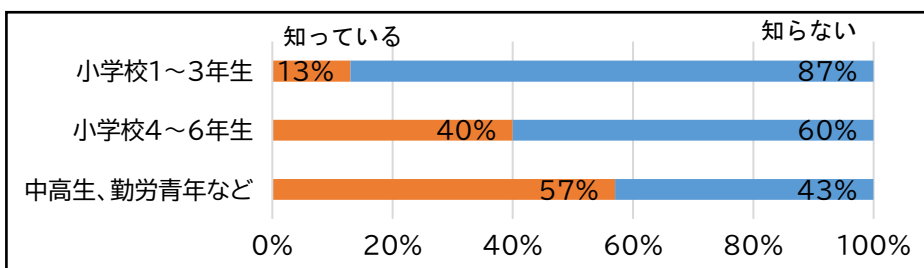
《すこやかテレフォン》



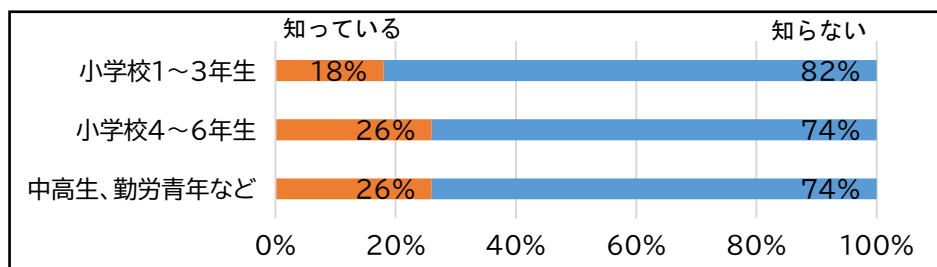
《いじめ報告相談アプリ「STAND BY」》



《ヤングケアラー相談》



《子どもセンターの専門相談》



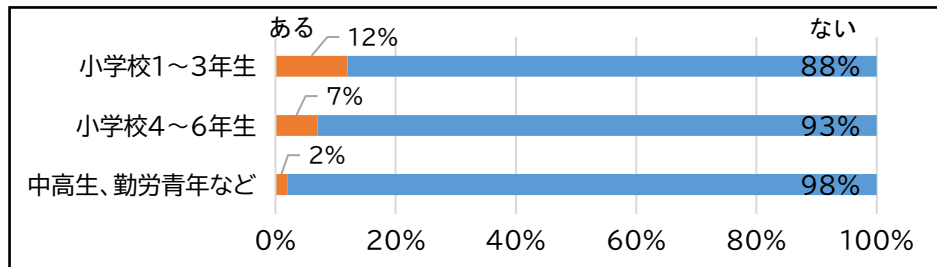
※回答数

小学校1～3年生 N=2,603 / 小学校4～6年生 N=3,588 /
 中高生・勤労青年など N=2,958

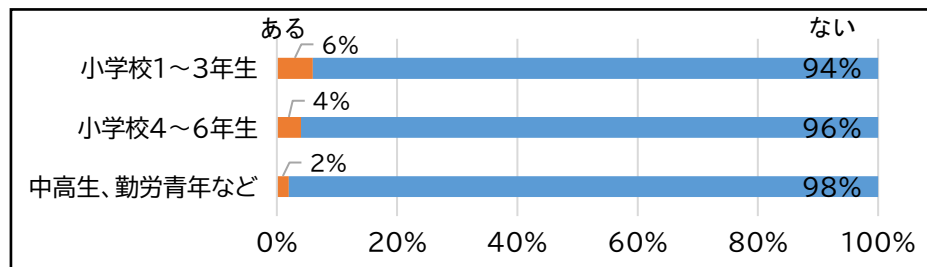
いじめ報告相談アプリ「STAND BY」については、
 小学校5～6年生 N=2,559 / 中学生 N=2,925

【Q（必須）あなたは奈良市の相談窓口を利用したことはありますか。】

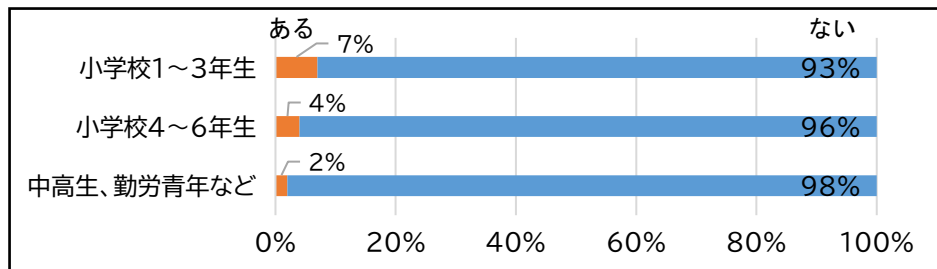
《人権相談》



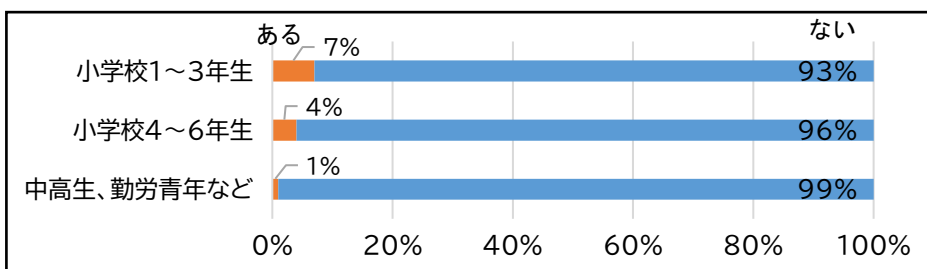
《ストップいじめならダイヤル》



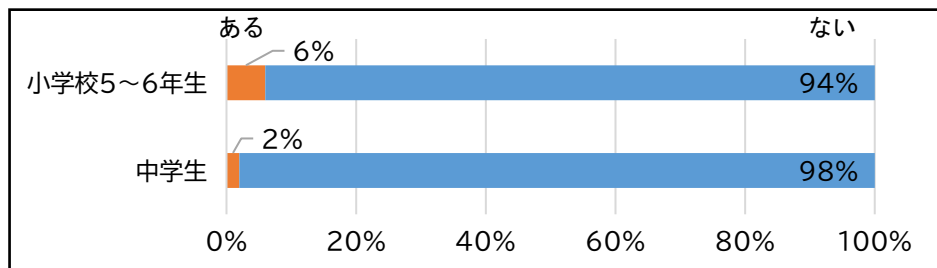
《ストップいじめならメール》



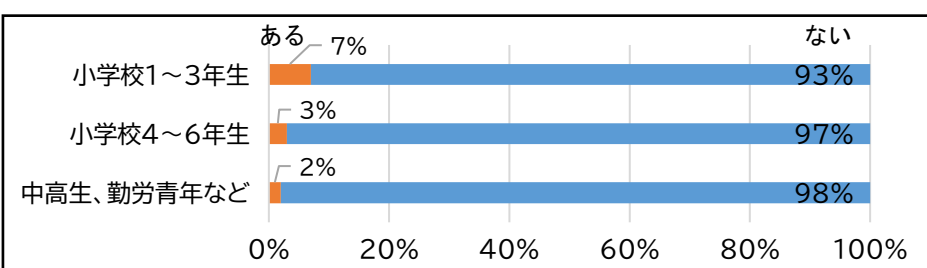
《すこやかテレフォン》



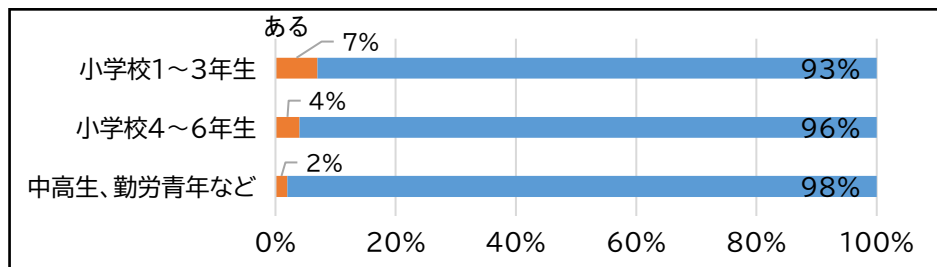
《いじめ報告相談アプリ「STAND BY」》



《ヤングケアラー相談》



《子どもセンターの専門相談》



※回答数

小学校1～3年生 N=2,603 / 小学校4～6年生 N=3,588 /
 中高生・勤労青年など N=2,958

いじめ報告相談アプリ「STAND BY」については、
 小学校5～6年生 N=2,559 / 中学生 N=2,925

【Q（利用したことがある人のみ）どうすれば相談窓口がもっと使いやすくなるかを教えてください。】

※自由記述をカテゴリー化して集計

※小学校1～3年生のChromebookは文字入力できない設定のため、対象外

〔小学校4～6年生〕n=397

〔中高生、勤労青年など〕n=112

〔その他の意見〕

周知啓発 16%
環境要因 14%
人的要因 12%
利便性の向上 9%
倫理的要因 7%

周知啓発 23%
利便性の向上 21%
ツールの改善 6%
人的要因 4%
環境要因 4%

当事者同士の交流／解決策を示してくれる／どうすればよいのか一緒に考えてくれる／家庭訪問／困っている子どもに声をかける／学校の先生が利用を勧める
／今のままでよい

【Q（利用したことがない人のみ）相談窓口を利用しない理由を教えてください。】

※自由記述をカテゴリー化して集計

※小学校1～3年生のChromebookは文字入力できない設定のため、対象外

〔小学校4～6年生〕n=3,489

〔中高生、勤労青年など〕n=2,901

困り感のなさ 68%
周囲に頼ることができる 12%
自己開示の拒否・不信感 5%
相談機関の認知度の低さ 4%
問題が深刻ではない 2%

困り感のなさ 75%
周囲に頼ることができる 6%
自己開示の拒否・不信感 3%
相談機関の認知度の低さ 3%
問題が深刻ではない 2%

〔その他の意見〕

家族に勧められないから／使っていいか分からないから／携帯を持っていないから／電話やスマホを勝手に使えないから／気まずいから／相談すると自分が情けない
と思うかもしれないから／自分から進んで相談できないから／自分で抱え込んでしまうから／ため込んだほうが楽だから／時間ももたないから／相談したい内容
が窓口と合っていないから／相談しにくい悩みだから／男性に相談したくないから／相談員にどう思われるか不安だから／「相談窓口で相談しないと生活できない」と
なることが怖いから／自分にも悪いところがあるので相談すべきか悩むから／できるだけ使いたくないと思っているから